

OPEN
THE
DOOR

アジュール祭

～共生社会の入り口を創る～

2023
秋

11.25 (sat) 9:30～16:00

プログラム

9:30～ 受付開始・オープニングセレモニー

10:00～13:30 模擬店・ワークショップ開催

※事前に食券（50円～500円）購入していただきます。数に限りがございます。
あらかじめご了承ください。
※食堂スペースは13:00まで使用できます。

●模擬店メニュー

大人カレー・子どもカレー・焼きそば・から揚げ・
豚汁・わたあめ・ポップコーン・ジュース

●ワークショップ開催

モニュメント制作（10:00～10:30）
オーナメント制作・装飾（13:00～13:30）

11:00～11:45 イベント・表現活動「サヤカロックハン」

13:30～15:00 バリアフリー映画上映会

「ゆめパのじかん」

15:15～15:45 アフタートーク

「不登校は問題なのか？～アートと福祉で考える～」

15:45 閉会式

16:00 閉場



©ガーラフィルム/ノンデライコ

協賛



コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社



清心会
— 健康・福祉 —



SPICE TOWN

開催 場所

社会福祉法人ほっと未来SOUZOU舎

障害児・者多機能施設アジュール

〒362-0058 埼玉県上尾市上野358-12

電話：048-729-8422 ファックス：048-729-8423

メール：event@hmss.or.jp

多目的トイレ・福祉車両駐車場あります。

障害の有無にかかわらずお気軽にご来場ください！



法人HP



Google Maps

11:00
\$
11:45

♪ イベント ♪

サヤカロックハン

埼玉県秩父市を拠点としている、社会福祉法人清心会さやかグループ秩父市を中心に活動をしているロックバンドです。



13:30
\$
15:00

映画
入場無料
先着順
25名

バリアフリー

映画上映会



UDキャストによる耳の聞こえない・づらい方のための「日本語字幕」、目の見えない・見えづらい方のための「音声ガイド」を提供しています。

UDキャストダウンロードはこちらから

「ゆめパのじかん」

2022年製作 上映時間90分 日本の映画
配給 ノンデライコ
監督 重江良樹
構成・プロデューサー 大澤一生

神奈川県川崎市で2000年に制定された「川崎市子どもの権利に関する条例」のもと、2003年7月に川崎市高津区にオープンした子どものための遊び場「川崎市子ども夢パーク」、通称「ゆめパ」を舞台にしたドキュメンタリー。約1万平方メートルの広大な工場跡地につくられた「ゆめパ」は、プレイパークエリア、音楽スタジオ、創作スペース、ゴロゴロ過ごせる部屋、学校に行っていない子どものためのスペースなど、子どもたちの「やってみよう」ことを実現させるさまざまな施設がそろっている。この「ゆめパ」という場所を通じ、乳幼児から高校生くらいまで幅広い年齢層の子どもたちと彼らに関わる大人たちによって生み出される居場所の力、悩みながらも自身が考えて歩もうとする子どもの力が描かれる。



©ガーラフィルム/ノンデライコ

「バリアフリー字幕」や「音声ガイド」と聞くと特別なものに聞こえるかもしれませんが「言語のひとつ」のようなものであると考えてもらえば良いかと思えます。今回の上映を通じて文化芸術に触れながら、みんな楽しんでためには何が必要かなと考える時間にしませんか。手話通訳あります。

15:15
\$
15:45

手話通訳あります

アフタートーク

不登校は問題なのか？ ～アートと福祉で考える～

一般社団法人こどもとおとなのあそびとたいわ

社会福祉法人ほっと未来SOUZOU舎

代表理事 樽井 花子氏

理事長 下里 晴朗



日本語字幕



音声ガイド

●アトリエコルト

2015年にアトリエコルトは始まりました。言葉で表現できない感情や感覚を表現できる場としてアートを基盤とした居場所として開いています。2019年からは哲学対話も始めました。表現する自由、考える自由、面白いこと、あそび、そんなことを大切にしています。今どんなふうに過ごしているのか、それぞれのペースでいられることを一番大切にしています。色んな画材、素材、マンガが少し、おやつなどがあります。ぼんやりしてもいいし、作ったり描いたりしてもいいし、ゴロゴロマンガ読んでもいい。そんな場所です。スタッフは子育て中の母たちです。